

令和5年度 入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	令和5年6月29日(木) 広島合同庁舎4号館5階中国四国防衛局会議室
委員	田邊 尚 (委員長/弁護士) 谷村 吉弘 (委員長代理/客員研究員) 上河内 正和 (不動産鑑定士) 川本 泰清 (税理士)

I 建設工事等に関する審議

審議対象期間	中国四国防衛局 令和5年1月1日～令和5年2月28日 航空自衛隊 令和4年4月1日～令和5年3月31日
審議対象件数	中国四国防衛局 49件 航空自衛隊 32件

1. 入札状況について(参加資格の設定、指名及び落札決定の経緯等について)

抽出件数	中国四国防衛局 6件 航空自衛隊 0件	(審議概要) 「抽出案件」
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	0件
	一般競争(政府調達協定対象外)	中国四国防衛局 4件
	公募型指名競争	0件
	指名競争	0件
	随意契約	0件
建設コンサルタント業務等	中国四国防衛局 2件	

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	○建設工事 【一般競争入札(政府調達協定対象外)】 《令和4年度美保飛行場周辺地区緑地帯等整備工事(1工区) (その2)》 《令和4年度美保飛行場周辺地区緑地帯等整備工事(2工区) (その2)》 ・本件は複数者の応札があるにもかかわらず高落札率となっているが、その理由を説明してください。また、工事を分割しないほうがスケールメリットも働き相対的に安価となるように思われるが、本件を工区及び発注	本工事の積算価格の算定については、公表されている積算価格算定要領と技術者単価を使用するため、高落札率になったものと考えられる。 工区及び発注時期の分割については、地元からは2つの工区と前期と後期に分けた年間4件の入札参加機

	意見・質問	回答
<p>○委員からの 意見・質問</p> <p>○それに対する 回答等</p>	<p>《防府南（４補）庁舎改修設備 その他工事》</p> <p>・４社応札・１回の入札で ９．２６％の高落札率になっ ている。その理由は何か。</p> <p>○建設コンサルタント業務 【一般競争入札】 《愛媛地本（４）建築その他工 事監理業務》 《徳島（４）建築その他工事監 理業務》</p> <p>・愛媛地本（４）建築その他工 事監理業務は１社応札・１回入 札・落札率６４．４８％、徳島 （４）建築その他工事監理業務 は１社応札・１回入札・落札率 ９５．４２％で、同じ業者が落 札している。 このような結果になった理由と してはどのようなことが考えら れるか。 また、監理業務は積算資料が明 らかであり、高落札率になると 聞いているが、同じ業者が１社 応札で落札しているにも関わら ず、落札率に大きな違いがある 理由としてはどのようなことが あるか。</p>	<p>本工事の直接工事費は公表されて いる市場単価やメーカーの見積によ り積算していること、さらに、諸経 費の算定方法も公表していることか ら、局積算価格に近似した積算が可 能となり、結果として高落札率にな ったものと考えている。</p> <p>監理業務の積算要領は防衛省のホ ームページに公表されていること、 積算に必要な延べ人数は特記仕様書 に記載されていることから入札参加 者が精度の高い積算を行うことは可 能である。 受注業者に確認したところ、落札率 が低くなっている理由は、当局の業 務実績が乏しく、今後継続的に事業 を受注するためにも実績が必要等を 考え、安価でも受注したかったとの 回答であった。 他方で、落札率が高かった案件の 理由は、先の監理業務にはない夜間 工事の監理業務があり、安価な受注 は避けたかったとの回答を得てい る。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの 意見・質問</p> <p>○それに対する 回答等</p>	<p>《岩国外（４補）隊舎等改修調査検討》</p> <p>・調査検討とはどのような業務か。</p> <p>５社応札・１回入札で９９．０８％の高落札率となっている理由はどのようなことが考えられるか。</p> <p>「調査検討」業務の案件は、本件を含めて９件あり、いずれもが複数社応札で、落札率をみると８０．３４％～９９．０８％と区々である。このような状況になった理由としてどのようなことが考えられるか。</p>	<p>本業務は、岩国基地における既設隊舎２棟及び庁舎の空調設備の改修に係る空調熱源の方式について検討を行い、空調設備の改修図等を作成するものである。また、小月基地における受電所計画に係る土質調査をおこなうものである。</p> <p>設計業務の積算は、防衛省ＨＰでも公表されている積算価格算定要領と技術者単価を使用することにより、入札参加者も発注者と同様の積算が可能であるため高落札率となったものと考えている。</p> <p>９件うちの８件が土木とのことで確認したが、総合評価落札方式であり、落札率に幅があることについては、自社の評価値を踏まえて入札した結果であると推察する。</p>

2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義件数	0件	(審議概要) なし。	
工事	談合情報		0件
	点検結果疑義		0件
業務	談合情報		0件
	点検結果疑義	0件	
	意見・質問	回 答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし。	なし。	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。		

3. 入札結果の事後的・分析結果について		
審議概要	なし	
	意見・質問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし。	なし。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。	

4. 再苦情処理（再説明請求回数）					
再苦情申立件数 （再説明請求件数）		総件数	0 件	（備考） なし。	
建設 工事	一般競争（政府調達協定対象外）		0 件		
	公募型指名競争		0 件		
	指名競争		0 件		
	随意契約		0 件		
建設コンサルタント業務等			0 件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）		申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等		意見・質問		回 答	
		なし		なし	
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容		なし			